



平和の集い～我孫子から平和を願う～

戦争や核兵器の恐ろしさ、平和の尊さを次の世代に継承していくため、『平和の集い～我孫子から平和を願う～』を開催します。

日 時 12月3日(日) 13時30分開演 (開場:13時) 16時頃終了予定
場 所 けやきプラザ2F ふれあいホール
内 容 13時30分～ 第1部 広島派遣中学生による派遣報告
14時50分～ 第2部 我孫子中学校演劇部「夏雲」

第1部 広島派遣中学生による派遣報告

我孫子市では、平成17年(戦後60年)から、市内の中学生を被爆地である広島や長崎に派遣しています。派遣人数は、今年の派遣を含めるとのべ120名にのびます。

今年は12名の中学生を広島市に派遣しました。平和の集いでは、中学生が広島で学んだことを、スライドを交えながら報告します。

第2部 我孫子中学校演劇部「夏雲」

市内唯一の演劇部である我孫子中学校演劇部が、広島を舞台にした演劇「夏雲」を演じます。

<同時開催①> 『我孫子から平和を願う』展

期間:平成29年11月28日(日)～12月3日(日)9時～18時

(初日は13時から、最終日は16時まで)

◎アビシルベ・・・我孫子市原爆被爆者の会や我孫子市平和事業推進市民会議とともに取り組んできた平和事業や、中央学院大学の平和学の紹介

◎けやきプラザ2階ギャラリー2・・・我孫子市原爆被爆者の会から寄贈を受けた「原爆写真」

<同時開催②> 平和首長会議「核兵器禁止条約の早期締結を求める署名」活動の実施

我孫子市は平成21年10月に平和首長会議に加盟しました。平和の集いにあわせて、同会議が推進する署名活動を行うこととしました。集まった署名は、同会議を通じて、国連へ提出されます。

期間:平成29年12月1日(金)～12月28日(木)

署名用紙設置・回収場所: ①我孫子市役所本庁舎1階 行政情報資料室

②アビスタ

③各行政サービスセンター

【問い合わせ】

我孫子市企画財政部企画課 安武・塚田

☎ 04-7185-1111(内線568)

平和の集い

～我孫子から平和を願う～

1 平成29年度
広島派遣中学生による
派遣報告

H29
12/3 (日)
開場 13:00
開演 13:30

2 我孫子市立我孫子中学校
演劇部による「夏雲」

主催：我孫子市平和事業推進市民会議・我孫子市

会場

けやきプラザ

(我孫子駅南口から徒歩3分)

2階

ふれあいホール





「核兵器禁止条約」の早期締結を求める 署名にご協力ください！



1945年8月、広島と長崎に投下された原子爆弾は街を破壊し、多くの人の命を奪い、辛うじて生き延びた人々にも心身に深い傷を残し、その後の人生を大きく歪めてしまいました。このような惨禍は、核兵器が存在する限り、いつ何時、誰が遭遇するかもしれない現実の脅威です。

「こんな思いを他の誰にもさせてはならない」と真摯に訴えてきた被爆者の、存命のうちに核兵器の禁止を見届けたいとの強い願いを実現するため、力を合わせていきましょう。



平和首長会議の活動

平和首長会議は、広島市・長崎市が中心となって、世界恒久平和の実現に寄与するために、世界の都市と都市が国境を越え、思想・信条の違いを乗り越えて連帯し、核兵器の廃絶に向けて努力することを目指して、1982年に設立された機構です。162か国・地域の7,469の都市（2017年11月1日現在）が加盟し、そのネットワークを活かして、世界恒久平和を実現するための取組を進めています。

2003年に2020年までの核兵器廃絶を目指す行動指針「2020ビジョン（核兵器廃絶のための緊急行動）」を策定し、世界の都市、市民、NGO等と連携しながら、核兵器廃絶に向けた様々な活動を展開しています。

2010年12月から「核兵器禁止条約」の交渉開始等を求める市民署名活動に取り組み、署名数は2017年6月末までに約258万筆に上りました。



「核兵器禁止条約」を実効性あるものに

2017年7月、被爆者を始め、多くの人々の核兵器廃絶への強い願いが実を結び、「核兵器禁止条約」が採択されました。

この条約を実効性あるものにするためには、この条約の交渉会議に最後まで参加しなかった核保有国とその傘の下にある国々を含めて全ての国が、条約を締結しなければなりません。この署名により、核兵器を廃絶することこそ今後の世界のあるべき姿だという認識を広め、全ての国が早期に条約を締結するよう世論を盛り上げていきましょう。



平和首長会議（Mayors for Peace）

会 長：広島市長

副会長：長崎市長及び海外13都市の市長

理 事：海外11都市の市長

